



RI 2600 地区諏訪グループ



■会長 / 長崎政直 ■幹事 / 御子柴文夫

■例会 木曜日 PM12:30 うらかめや ■事務所 〒393-0013 下諏訪町小湯の上 3473 TEL0266-26-4006

http://www.suwakorc.net e_mail suwakorc@suwakorc.net

第 1219 回例会報告

平成 22 年 4 月 14 日(木) 晴

会長挨拶

会長 長崎政直

春だ！…！！ 次年度会長方針だ！！！！

梅の花がほころび、桜が赤くつぼみを膨らませ、明日にも開花しそうな春まっさまりです。古く壊れそうな我が家ですが、唯一自慢できることがあります。毎年、この時期になると、朝、鶯が飛んできて、啼きます。最初は、うまく啼けません。ホー！ホー！！ホーケ！ケキョ！ケケ！！みたいな啼き方です。3 日目となると、さすが、上手に、ホー・ホケキョ！ケキョ！ケキョと一人前です。我が家で飼っている鶯ではありません。でも、毎年、来るんです。そんな麗らかな春の訪れです。

しかし、そんな春になったにも関わらず、福島原発からは、はかばかしい進展の知らせが来ません。ますます危険度を増しているように聞こえます。

3 月 12 日以来、新聞報道では事件性の高い報道ばかりあって、まとまって俯瞰するようなものが見当たりませんでしたので、インターネットで、週間ダイヤモンド、JBpress、それから日経新聞で、この一連の災害に関する小論を読んでいます。日本は、どうなっていくのか、私達にできること、すべきことは何なのかを考え、実行していくためです。インデックスを整理中です。ご利用ください。

本日は、諏訪グループより小口ガバナー補佐の最終訪問ご挨拶並びに地区より臨時会員増強委員、当クラブの渡辺パスト・ガバナー補佐さんからのお話、最後に、次年度会長三村さんからの基本方針をお話いただく例会です。

例年より一ヶ月、早めました。それは、5 月の会長方針発表では、委員会での十分な事業検討、計画立案ができないからです。本日の三村さんの指針をお聞きいただいて、会員全員が参加して、計画を立て、それぞれの事業を、会員の事業にして欲しいと願っています。それができれば、今までより、はるかに素晴らしいロータリー、ロータリー活動になると思っています。

◇幹事報告◇

- 以下の文書を受領・配布致しました。
 - ①大津中央 RC・諏訪 RC よりウィークリーを受け取りました。
 - ②諏訪湖アダプトプログラム契約書を受領しましたので次年度社会奉仕委員会にお渡し致しました。
- 連絡事項
 - ①東日本大震災の復興めどが付かない状況の中、第 2 回目の義捐金を本日募りました。〔17万7千円の義捐金が集まりましたので綿貫ガバナー事務所に送金〕1 回目と合わせ東日本大震災義捐金計117万7千円となりました。
 - ②4月例会予定の内容補足を先日 FAX 致しましたのでご一読下さい。
 - ③先回の例会を受け、今後の例会にて会員の「東日本大震災への所感スピーチ」を行ないますので ご協力をお願いします。

諏訪グループより小口ガバナー補佐が最終訪問にお見えになり、ご挨拶をいただきました。まだまだ早いのですが、1 年間本当にありがとうございました。そしてご苦労様でした。

地区より臨時会員増強委員、当クラブの渡辺パスト・ガバナー補佐からも叱咤激励もいただきました

■ニコニコ BOX		■出席報告	
26名	31,000円	会員数	35名
累計	1052,000円	出席対象	35名
目標額	130万円	出席者数	26名
達成率	77.9%	出席率	74.20%
		前回修正	80%
今週のことば		■ 次回のプログラム	
赤羽さんの目が治り、来週から出席できるそうです		4月28日	
溝口幸二		国際奉仕委員会担当例会	
		「JICA 駒ヶ根国際協力出前講座」元青年海外協力隊員(マダガスカル派遣)	
		市野紗登美 様	



2010-2011 年度 国際ロータリーテーマ

地域を育み、大陸をつなぐ

BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS

ウィークリーの原稿送付先は PR@suwakorc.net です

第27期 2011～2012 年度会長指針

会長エレクト 三村昌暉

前期会長、長崎政直氏は会長指針の中で最初に「再構築」を掲げ、創立時の気概「諏訪の湖を心の鏡として研鑽を深め奉仕の誠を尽くそう」を示されておりました。創立から26年を経て、私自身も時に忘れがちになる創立時の「気概」。ロータリーの理念を端的に表す先人の思いを、全ての会員が常に心に日々活動される事を心から願います。

今期のRIテーマは“こころの中を見つめよう 博愛を広げるために”です。RI会長カルヤン・パネルジー氏はロータリアンがこのテーマを实践される事を望んでいます。



3つの事項を強調しています。それは「家族」「継続」「変化」です。詳細は「RI会長からのメッセージ」をご一読いただきたいと思います。RI会長はテーマを实践する事により、平和、調和、そして友情の精神の中で変化をもたらす、すべての人々のために、さらに喜びのある世界を築いていこうと締めくくっています。

「継続」と「変化」はクラブ運営にも求められています。当クラブでは、今後も継続する必要がある重点事業はいくつかありますが、長期的計画が具現化された事業とはいえないのかも知れません。RI行動計画に“長期戦略計画の推進”がありますが、長期計画の策定には多様な意見がクラブ内にあり、検討していきたいと思えます。また、クラブの奉仕活動や、運営管理に関しても再検討し、変えるべきは変えていく努力を惜しみません。

今期の最重点行動計画は、会員増強です。そのために「会員増強特別委員会」を設置し取り組みます。ガバナーは20代～40代の、若く多様な人材の増強を求めています。全ての会員の熱いご協力がなければ願いはかないません。絶大なるご協力をお願い致します。3月11日に発生した「東日本大震災」の影響により、諏訪地方も経済的打撃は計り知れず、苦難の道と予測さ

れますがめげずに頑張りたいと思えます。

今期から、標準定款が変わり、従来の四大奉仕から、新世代活動が新世代奉仕となり、五大奉仕になりました。

第26期長崎会長は、「諏訪湖クラブ30周年に向けて、遙か彼方の50周年に向けて新たな一步を踏み出す年度と願う」と示されました。意思を引き継ぎ、3年後の30周年に向けての模索検討をはじめたいと思えます。

一年間、頑張ります。宜しくお願い致します。

基本方針

“諏訪の湖を心の鏡として研鑽を深め奉仕の誠を尽くそう”を常に心に

重点事業

1. 会員増強 純増2名以上
2. クラブ奉仕事業の推進
クラブを円滑に、クラブに対する奉仕活動の実施・魅力的なプログラムの立案
3. 職業奉仕事業の推進
自己研鑽道場の継続
4. 社会奉仕事業の推進
下諏訪中学との協働事業の実施
5. 国際奉仕事業の推進
新たなマッチンググラントの企画・立案
6. 新世代奉仕事業の推進
地域青少年活動に対する支援及び交流
7. 内外への広報・広聴活動の強化・電子化
8. 各奉仕活動の再検討
9. 30周年に向けての検討

第27期 2011～2012 年度幹事挨拶

次年度幹事 高山巖

ロータリークラブのことについて研鑽を積みながら、また、三村次年度会長の足手まといにならぬよう頑張りますのでよろしく願いいたします。

